

プログラム

- 13時00分～13時10分 開会の挨拶と趣旨説明
石川 巧(立教大学教授)
- 13時10分～14時00分 講演
戸川 安宣(東京創元社元社長)
- 14時00分～14時50分 インタビュー
平井 憲太郎(江戸川乱歩ご令孫)
聞き手:後藤 隆基
(立教大学江戸川乱歩記念
大衆文化研究センター助教)

—— 休憩(15分) ——

- 15時05分～16時25分 『貼雑年譜』に関する研究報告
後藤 隆基
石川 巧
尾崎 名津子(立教大学准教授)
金子 明雄(立教大学教授)

—— 休憩(15分) ——

- 16時40分～18時00分 ディスカッション

自筆資料の

公開シンポジウム

— 自筆スクラップ帖『貼雑年譜』をめぐる —

江戸川乱歩

魅力と可能性

講師プロフィール

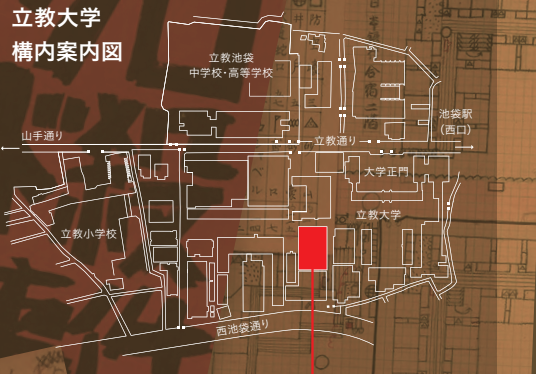
戸川 安宣 Togawa Yasunobu

1970年、立教大学文学部史学科卒。在学中に立教ミステリ・クラブを創立(顧問は江戸川乱歩の息子である平井隆太郎)。東京創元社の社長、会長を歴任。ミステリ評論家。ミステリ専門店「TRICK+TRAP」元店主。日本推理作家協会会員。共著に『少年探偵団読本—乱歩と小林少年と怪人二十面相』(情報センター出版局、1994)、『幻影城の時代:完全版』(講談社、2008)、『ミステリーが生まれる』(風間書房、2008)、『ミステリ編集道』(本の雑誌社、2015)、『ぼくのミステリ・クロニクル』(国書刊行会、2016)など。

平井 憲太郎 Hirai Kentaro

1950年東京都豊島区生まれ。株式会社エリエイ代表取締役。日本鉄道模型の会理事長。としまユネスコ協会代表理事。公益財団法人としま未来文化財団評議員。幼時から鉄道、鉄道模型を趣味とし、立教高校在学中の「鉄道ジャーナル」編集アルバイトをきっかけに鉄道趣味書出版の世界に入り、1968年友人と共に写真集「煙」を出版。立教大学卒業後、株式会社エリエイに鉄道出版部門を立ち上げ、1974年より鉄道模型月刊誌「とれいん」を発刊。

立教大学 構内案内図



8号館(8101教室)

【主催】

立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター

【共催】

立教大学日本文学会、科学研究費(基盤研究B)「近代日本探偵小説の資料保存とアーカイブ・ネットワークに向けた基礎的研究」(代表:小松史生子、課題番号23H00607)

【問い合わせ先】

江戸川乱歩記念大衆文化研究センター rampo@rikkyo.ac.jp

2023.11.12(日)
13:00~18:00

立教大学池袋キャンパス 8号館(8101教室)

事前申込不要・参加費無料